

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友

# 2

No.1014

令和5年

[2023]

月号



県政最前線

## みんな健康 いきいき元気に

# みんな健康 いきいき元気に

健康的な生活を続けるには、定期的な運動やバランスのとれた食生活を意識しつつ、身体に悪影響を及ぼす喫煙や過度の飲酒などを避けることが重要です。県では、平均寿命だけでなく、日常生活が健康上の問題で制約されずに生活できる期間「健康寿命」も延ばせるよう、生活習慣病予防や健康づくりの推進、食育などの施策に取り組み、「健康長寿日本一わかやま」の実現をめざしています。

けんこうすいしんか  
健康推進課  
☎073-441-2656  
FAX073-428-2325

## わかやまけん 和歌山県の 平均・健康寿命

平均・健康寿命は、いずれも延びつつあるものの、全国順位では、男女ともに低位となっています。定期的な運動やバランスのとれた食生活など、健康的な生活習慣を身につけ、検診の受診などにより健康を常にチェックして、健康寿命を延ばしましょう。



## 健康的な生活習慣

### 定期的楽しく運動

和歌山県民の1日の歩数は、全国的に低い状況です。そのため、県では、1日8,000歩運動の実践を呼びかけ、個人、自治会、企業などの単位で参加できる「みんなで実践！健康づくり運動ポイント」事業を実施しています。みんなで楽しく参加して、運動習慣を定着させましょう。

### 事業所で健康づくりに取り組む

職場での健康づくりを広げるために、全国健康保険協会（協会けんぽ）和歌山支部と共同で、県内事業所において「わかやま健康づくりチャレンジ運動」を実施しています。事業所内における運動や食生活に関する取組にチャレンジしてもらい、一定の要件を満たした事業所を「わかやま健康推進事業所」として県が認定します。認定事業所はロゴマークを名刺に掲載するなど、活用することで企業イメージの向上に繋げることができます。一緒に健康づくりに取り組んでくれる事業所を募集しています。



### 「わかやま健康推進事業所」の認定要件

- 健康づくり運動ポイント事業への参加
- 受動喫煙防止対策の実施
- がん検診の受診促進 など



### 協会けんぽが職場の健康づくりをサポート

このほか、チャレンジ運動に参加する事業所が協会けんぽに加入されている場合は、協会けんぽによる次のようなサポートが利用可能です。

- 健康機材などを一定期間貸出
- 血圧計・体重体組成計
- 血圧計+体重体組成計
- フードモデル（塩分・糖質啓発）
- 講師を事業所に派遣



### 体組成計による測定会や健康講座の実施

体脂肪や基礎代謝量の測定のほか、毎日の生活で取り入れられる運動法の紹介や、生活習慣病・メンタルヘルスの健康づくり講座

専用WEBサイト わかやま健康ポイント

アプリ「わかやま健康ポイント」のダウンロードはこちらから



iPhone



Android

## みんなで実践！健康づくり運動ポイント

### 「個人」「自治会」参加

日々のウォーキングや自治会活動をポイント化し、ランキングの上位者には表彰を行っています。楽しく競いながら地域に密着した運動習慣の定着が図れます。

### 「グループ」「企業・事業所」参加

グループ・職場内でウォーキングの順位を競うことができます。仲間同士や職場の健康増進の取組にご利用いただけます。

### 参加方法

専用WEBサイトまたは申込用紙のいずれかの方法によりお申込みください。歩数が自動集計され、手軽に運動管理ができるスマートフォン向けのアプリも配信していますので、ぜひご利用ください。

## 県内事業所の健康づくりの取組を紹介

小西化学工業(株) 総務部 山本 亜津実さん



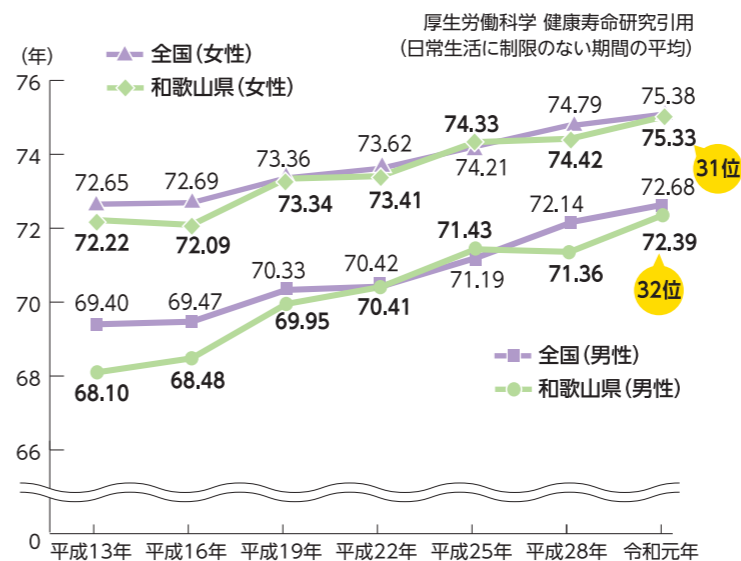
社員の健康を重要な経営資源と位置づけ、一人ひとりが個性と能力を発揮できるよう、日々の健康づくりに取り組んでいます。

具体的には、全員参加による毎朝のラジオ体操や、卓球やバスケットボールなどを楽しめる環境整備のほか、禁煙外来などで禁煙した場合の治療費全額補助などを行っています。最近では、健康診断後のフォローやメンタルヘルスサポートにも力を入れています。「わかやま健康づくりチャレンジ運動」は数年前から参加しています。現在では、多くの社員が「わかやま健康ポイント」アプリをインストールしており、みんなで健康づくりに推進しています。

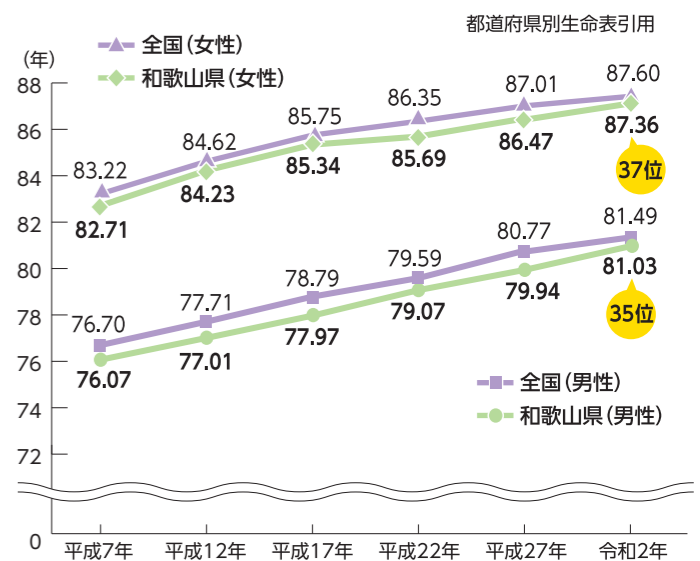


「わかやま健康ポイント」アプリを活用し、運動実績ポイントやランキングを共有しながら、健康増進に役立っています。

健康寿命の推移



平均寿命の推移



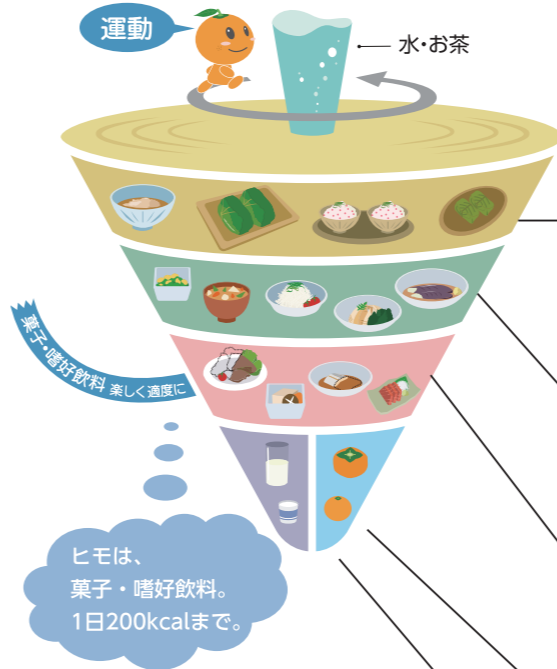


## ■ バランスのとれた食事

主食や副菜、主菜などをバランスよく食べることが健康の基本です。県では、県産食材や郷土料理を盛り込み、1日に何をどれだけ食べたらよいかをコマの形に示した「**紀州わかやま 食事バランスガイド**」を作成しています。栄養価の高い旬の食材や地場産品などを上手に料理に取り入れて、バランスが偏らないように注意して料理を組み合わせましょう。

### ～紀州わかやま～ 食事バランスガイド 想定エネルギー量 2,200kcal ± 200kcal (基本形)

1日分	料理例
<b>5-7 主食</b> (ごはん、パン、麺) ごはん(中盛り)だったら4杯程度	1つ分 = ごはん 小茶碗1杯 = 食パン 1枚 2つ分 = うどん 1杯 = めはりずし 2個
<b>5-6 副菜</b> (野菜、きのこ、海藻料理) 野菜料理5皿程度	1つ分 = 和歌山野菜 いっぱいみそ汁 = えんどうの 玉子とじ = 大根 サラダ = 揚げ茄子 生姜じょうゆ
<b>3-5 主菜</b> (肉、魚、卵) 肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度	1つ分 = 目玉焼き = 高野煮物 = まぐろの 刺身 2つ分 = 煮魚 (たちうお) 3つ分 = ハンバーグ
<b>2 牛乳・乳製品</b> 牛乳だったら1本程度	1つ分 = 牛乳 コップ半分 = チーズ = ヨーグルト 1パック
<b>2 果物</b> みかんだったら2個程度	1つ分 = みかん 1個 = かき 1個 = はっさく 半分



「主食」「副菜」「主菜」「牛乳・乳製品」「果物」の5つの料理区分ごとに1日に必要な量を示しています。このバランスガイドは、厚生労働省及び農林水産省が決定した「食事バランスガイド」に基づき策定したものです。  
紀州わかやま食事バランスガイド

## 生活習慣と疾病のリスク

本県の死亡原因の第1位であるがんをはじめ、心疾患・脳卒中などの循環器疾患や糖尿病は、食習慣、運動、喫煙、飲酒などの生活習慣で、そのリスクが左右されることが最近の研究で明らかになってきています。健康維持のためには、たばこを吸わないことをはじめ、バランスの良い食事や適度な運動など生活習慣に気をつけることが重要です。

**糖尿病にご注意**  
さまざまな生活習慣による疾病の中でも、糖尿病は、発症してもかなり進行するまで自覚症状がほとんど現れず、さまざまな合併症を引き起こします。合併症の一つである糖尿病性腎症は、高血糖状態が続くことなどが原因で、次第に腎臓の働きが悪くなります。初期は、自覚症状がなく、重症化が進むと人工透析が必要となることもあります。

## 好ましくない生活習慣が疾病の原因に



## ■ 食生活の改善を推進

本県における1日の野菜摂取量は、成人で平均2550gとなっており、目標の3500gには約100g足りません。県では、あと1000g野菜をプラスするための、「**野菜プラス一皿運動**」を推進し、食生活改善推進員などが、それぞれの地域で活動を展開しています。



両手のひらに野菜の量が350gを目安  
いろいろな色の野菜をとりまじりましょう

## 子供の頃から健康づくり

生涯にわたり、健康であるためには、一人ひとりが子供の頃から意識して健康づくりに取り組むことが重要です。

### 健康教育の充実

県では、子供や保護者に生活習慣について正確な知識を持ち、健康への意識を高めてもらえるよう、漫画で読める「わかやま健康ものがたり」を作成しています。乳幼児の保護者、小学生、中学生、高校生のそれぞれを対象とし、食生活や運動、たばこの害など7項目ごとに分かりやすく解説しています。学校などでは、この教材を活用し、健康教育のさらなる充実を図ります。



和歌山県食生活改善推進協議会 会長 坂口 富子 さん  
ご家庭を訪問し、味噌汁の塩分濃度のチェックを行うなど、食生活や健康の大切さを伝える活動を行っています。一人暮らしの方などは、外食の機会が多く、つい好きなものを選んで、食事バランスが偏りがちになるかもしれません。自分に合った食生活を送る中でも、常に健康的な食事を意識することが大切です。私たちの活動で、多くの方々が食生活の大切さを知り、見つめ直すきっかけになればと思います。



### ■ むし歯ゼロの推進

むし歯は、歯を失う大きな原因であり、一生自分の歯で食べるには、子供の頃からの予防が重要です。県では、子供のむし歯予防に関する正しい知識を普及啓発するとともに、乳幼児期、学齢期に至るまで、切れ目のないむし歯ゼロの施策を展開していくことで、一生むし歯になりにくい口腔内環境の実現をめざします。



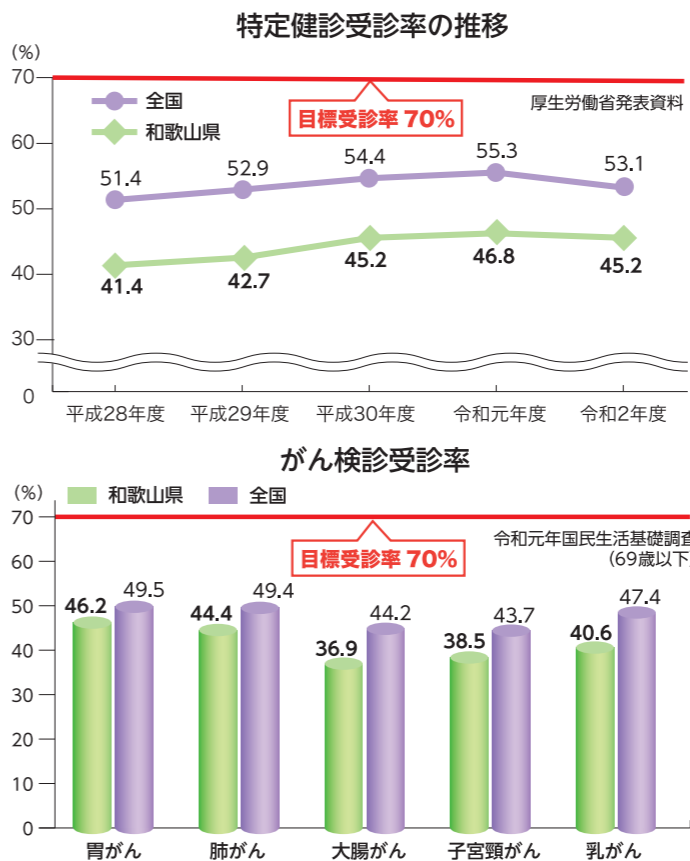


# 特定健診・がん検診

県では、平均・健康寿命を短くしている要因であるがん、心疾患、脳血管疾患などの早期発見・早期治療をめざし、県内市町村や関係機関と連携しながら、特定健診・がん検診の受診率の向上に取り組んでいます。

しかし、本県における特定健診・がん検診の受診率は全国平均を下回っています。健康だと思っても検査をすれば異常が見つかるケースがあります。特にがんは、早期に発見し治療すれば、9割以上が治るといわれています。

受診時に新型コロナウイルス感染症の心配をされる方もおられるかもしれませんが、市町村などの健診会場では、感染症対策を適切に行っていますので、早期発見・早期治療に繋げるため、安心して受診してください。



## 受診率向上や早期発見への取組

### 健康推進員による普及啓発

県では、地域で健康づくりを支援する健康推進員を養成しています。養成講習を受講し、市町村長から委嘱を受けた健康推進員が家庭への訪問などにより、特定健診やがん検診などの受診案内、健康イベントへの参加の呼びかけなどを行っています。地域に密着した普及活動を行うことで、受診率の向上を図ります。



有田市健康推進員 神保敦子さん

健康推進員になったことで、健康に関する知識が深まり、推進員同士の交流会で友人もできるなど、交友の幅も広がりました。さらに、健康への意識が高まり、夫にもがん検診を勧めたところ、早期がんが発見され、治療に繋がりました。

特定健診やがん検診の受診勧奨を身近な人から受けると、行ってみようかなと思ってもらえるので、これからも、さまざまな機会を通じて、啓発を続けていこうと思います。

職場や市町村による健診の機会がある方は、無料や少ない自己負担で健康を確認する権利があるということです。その機会を逃すことなく、ぜひ積極的に受診してください。

## 各種がん検診の概要

種類	検診方法	対象者	受診間隔
胃がん ※1	胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上	2年に1回
肺がん	胸部エックス線検査及び喀痰細胞診 ※2	40歳以上	年1回
大腸がん	便潜血検査	40歳以上	年1回
乳がん	乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん	子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上の女性	2年に1回

※1 当分の間、胃部エックス線検査は40歳以上実施可、年1回実施可。  
 ※2 喀痰細胞診は、原則50歳以上で喫煙指数が600以上の方のみ。過去喫煙者含む。  
 出典：厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

# がんや難病の患者をサポート

運動や食生活に気をつけ、定期的に検診を受診したとしても、病にかかってしまうことはあります。特にがんや難病などの場合、患者や家族の多くは、治療に伴う身体的な苦痛だけでなく、生活に関する不安や悩みを抱えています。

県では、関係機関と連携しつつ、質の高い医療を提供し、患者・家族の相談支援体制を整備しています。

## 質の高いがん医療の提供

県では、高度で専門的ながん医療を提供する「がん診療連携拠点病院(国指定)」と、拠点病院に準じる病院として県が指定した「がん診療連携推進病院」を中心とした地域の医療機関の連携体制強化を進めています。また、拠点病院や推進病院では、最先端医療機器を導入するとともに、手術や放射線治療、薬物療法(抗がん剤)などを組み合わせ、質の高いがん治療を行っています。



## がん先進医療の治療費補助

県では、公的医療保険が適用されない先進医療の治療を希望するがん患者の方が、経済的理由により治療をあきらめるといことがないよう、費用の一部を補助しています。

### 対象・補助率等

先進医療にかかる技術料の2分の1以内(補助限度額150万円)

※詳しくは、健康推進課へお問い合わせください。

## がん向き合

がんや診断されると、がん患者やその家族は、治療や副作用のこと、お金や仕事のこと、毎日の暮らしのことなどさまざまな悩みや心配事が出てきます。

県内の拠点病院や推進病院には、これらの悩みや心配事に関する質問や相談を受ける「がん相談支援センター」が設けられており、専門の研修を受けた相談員が対応しています。また、がん患者・家族・医療者などが関わる人が集まって「想い」を語り合う「患者サロン」も拠点病院等で開催されています。

その他のがんに関する情報や支援制度などについて、「わかやまがんネット」において情報提供を行っています。

## 難病患者や家族を支援

問 県難病・子ども保健相談支援センター  
 〒073-4445-0520  
 FAX 073-4445-0603

難病とは、発病の原因がはっきりせず、治療方法が確立していないことにより長期にわたる療養を必要とする病気のことです。そのために患者や家族は、病気に対する不安や長期の治療に伴う経済的負担などで家庭・社会生活に大きな影響を受けることとなります。また、長期療養は、療養を含め、すこやかに成長するために、さまざまな問題を解決していく必要があります。

県難病・子ども保健相談支援センターでは、難病患者や長期療養児、そして家族の方々が地域で安心して暮らしていけるよう、相談対応や講演会・交流会の開催などを行っています。



保健師 大原 美沙 さん

当センターでは、難病の方や長期療養児及びその家族などを対象に、療養生活や就労に関する悩み相談や、子供が安心して保育所や学校に通える環境づくり支援を行っています。また、病気についての知識を深め、療養生活に役立てられるよう疾患別講演会や交流会、仲間同士で支え合うためのピアサポートや養成講座も開催しています。

詳しい情報は県WEBサイトに掲載していますので、電話または来所でご相談ください。



ちいきこうえんかい  
**地域講演会**  
かんが どしやさいがい  
**「考える、土砂災害」**

土砂災害に関する最新の話提供や調査研究報告、事例紹介など  
**時:**2月25日(土)14:00~16:00  
**場:**情報交流センター Big・U(田辺市)  
**定:**100人 **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を2月20日までに県土砂災害啓発センター  
〒649-5302那智勝浦町市野々 3027-6  
☎0735-29-7531 FAX0735-29-7534  
✉e0806041@pref.wakayama.lg.jp  
※手話通訳・要約筆記あり



ほうそうだいがく にゅうがくせい  
**放送大学 4月入学生**

心理学・福祉・経済など幅広い分野について学べる通信制大学  
**対:**18歳以上(教養学部)の科目履修生・選科履修生は15歳以上  
**申・問:**電話、FAX、インターネットで3月14日までに放送大学和歌山学習センター  
☎073-431-0360 FAX073-431-0311  
放送大学和歌山学習センター

自然の中で心はぐくむ 体験がいっぱい  
せいしょうねん いえ  
**青少年の家**

しほのみせきせいしょうねん いえ  
**潮岬青少年の家**  
〒649-3502 串本町潮岬669  
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182  
つく たいけん  
**ジオラマ作り体験**  
ミニフィギュアを飾れるジオラマを作ろう!  
**時:**3月19日(日)13:00~16:00  
**対・定:**小学生以上 15人 **先着順**  
**費:**300円/人+1,200円/個  
**申:**2月18日~2月27日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。



けんめいしょうひょうしょうじゅしょうきねんでん  
**県名匠表彰受賞記念展**

堀池雅夫氏(紀州松煙墨製作)の功績や作品を紹介  
**時:**2月15日(水)~20日(月)9:30~17:00 ※20日は15:00まで  
**場:**県民文化会館(和歌山市)  
**問:**文化芸術課  
☎073-441-2050  
FAX073-436-7767



であ ひろば  
**わかやま出会いの広場**

県主催婚活イベントの参加者募集  
**時:**3月4日(土)①11:00~13:30 ②17:00~19:30  
リアル アフェアー  
**場:**Reel Affair(和歌山市)  
**対:**①25~35歳②33~43歳のわかやま婚活イベント会員  
**定:**いずれも男女各15人 **抽選**  
**費:**2,800円  
**申・問:**インターネットで2月20日までにタメニー(株)  
☎03-5759-2700  
わかやま出会いの広場

なんきくまの  
**南紀熊野ジオパークフェスタ**

講演会、ジオパーク活動の紹介や地元産品販売ブースなど  
**時:**2月18日(土)10:00~15:30  
**場:**丹鶴ホール、丹鶴体育館(新宮市)  
**問:**南紀熊野ジオパークセンター  
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191  
南紀熊野ジオパーク

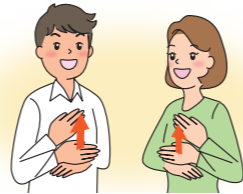
たなべさんぎょうぎじつせんもんがくいん  
**田辺産業技術専門学院 オープンキャンパス**

**時:**2月23日(祝)9:30~11:30  
**場:**田辺産業技術専門学院、情報システム科のみ情報交流センター Big・U(田辺市)  
**対:**中学・高校生、一般  
**申・問:**電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(生徒のみ)、体験希望科を2月21日13:00までに同学院  
☎0739-22-2259  
FAX0739-22-3123



なんちようしゃ しゅわきょうしつ  
**難聴者サロン・手話教室**

難聴の方向けの講座・交流会  
**時:**【手話教室】2月20日【サロン】3月13日 いずれも月曜13:30~15:00  
**場:**ビッグ愛(和歌山市)  
**対:**県内在住の難聴の方  
**定:**各20人 **先着順**  
**問:**県聴覚障害者情報センター  
☎073-421-6311 FAX073-421-6411  
✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp  
和歌山県聴覚障害者情報センター



み み かた  
**見えない・見えにくい方のための交流サロン**

**時:**3月4日(土)13:30~15:30  
**場:**ビッグ愛(和歌山市)  
**定:**30人 **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、付添の有無を2月24日までに県点字図書館  
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階  
☎073-488-5721 FAX073-488-5731  
✉wakaten@wakaten.jp  
和歌山県点字図書館

イーシー  
**ECスキルアップセミナー**

eコマース(EC)を活用した販路拡大・販売スキルアップセミナー  
**時:**2月28日(火)13:30~16:30  
**場:**\*県自治会館(和歌山市)  
**対:**次を満たす県内の農林漁業者・事業者①県内に拠点を置き、県産品の生産・加工・販売を実施②インターネット販売を実施(予定含む)  
**定:**30人 **先着順**  
**申・問:**FAX、Eメール、インターネットで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月27日までに食品流通課  
☎073-441-2814  
FAX073-432-4161  
✉e0717001@pref.wakayama.lg.jp



県庁・県教育庁  
☎073-432-4111(代表)  
郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話

海草	☎073-432-4111
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

しょくひんかこう  
**食品加工セミナー**

食品加工の基礎知識や高付加価値な製品づくりをめざす食品加工技術を紹介  
**時・場:**①3月1日(水)14:00~16:00 伊都振興局(橋本市)  
②3月6日(月)14:00~16:00 西牟婁振興局(田辺市)  
**定:**各40人 **先着順**  
**申・問:**FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月22日までに県工業技術センター  
☎073-477-1271 FAX073-477-2880  
和歌山県工業技術センター

とくべつしえんきょういくけいはつ  
**特別支援教育啓発セミナー**

**テーマ:**叱らないけど譲らない『提案・交渉型アプローチ』で自尊感情を育て可能性を広げようー発達障害のある子どもたちから学んだことー  
**講師:**武田 鉄郎 氏(和歌山大学教育学部 教授)  
**時:**3月19日(日)  
**場:**自宅などからオンライン  
**申・問:**FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を2月28日までに県教育庁特別支援教育室  
☎073-441-3683  
FAX073-441-3652  
✉e5002001@pref.wakayama.lg.jp  
※手話通訳は要予約



出かける時は 感染症対策を徹底して楽しんでほしいワン!

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法 問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索 \*は県庁の敷地内にはありません 掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで 県政情報を 配信中

Twitter LINE Facebook Instagram YouTube

わかやま てん  
**和歌山かがやき展**

盲・ろう・支援学校と小・中学校の特別支援学級の児童生徒作品展  
**時:**2月9日(木)~14日(火)10:00~17:00 ※9日は11:00から、14日は12:00まで  
**場:**情報交流センター Big・U(田辺市)  
**問:**県立みはま支援学校  
☎0738-23-2379 FAX0738-22-9399

かい わかやま はな  
**わかちあいの会和歌山 「うめの花」**

大切な人を自死でなくされた方を支援する講演会、音楽会、交流会  
**時:**3月18日(土)12:30~16:00  
**場:**西牟婁振興局(田辺市)  
**定:**25人 **先着順**  
**申・問:**電話、FAXで住所、氏名、電話番号を3月10日までに県精神保健福祉センター  
☎073-435-5194  
FAX073-435-5193  
※一時保育、手話通訳は要予約



ふくし かいご ほいく しゅうしょく  
**福祉・介護・保育の就職フェア**

求職者と求人事業所との個別面談など  
**時:**3月4日(土)13:00~16:00  
**場:**ビッグ愛(和歌山市)  
**問:**県福祉人材センターハートワーク  
☎073-435-5211 FAX073-435-5209  
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

さいしん いがく いりょう  
**最新の医学・医療カンファランス**

**テーマ:**「いつでもできる臨床瞑想法を用いたリラクゼーション」「関節リウマチってどんな病気?」  
**時:**3月9日(木)14:00~16:00  
**場:**県立医科大学紀三井寺キャンパス 図書館棟(和歌山市)  
**定:**30人 **先着順**  
**申・問:**電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を2月16日までに医大生涯研修センター  
☎073-441-0789 FAX073-441-0713  
✉life@wakayama-med.ac.jp  
和歌山県立医科大学  
※手話通訳・要約筆記は要予約

しょうがいしゃふくし  
**障害者福祉バス(4~9月)**

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込  
**対:**障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体  
**定:**22回分 **抽選**  
**申・問:**郵送、FAX、Eメール、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに県子ども・女性・障害者相談センター  
〒641-0014和歌山市毛見1437-218  
☎073-445-5311  
FAX073-446-0036  
✉e0404021@pref.wakayama.lg.jp





けんちょう わか ちから  
**県庁の若い力**



久野 万結子  
有田振興局健康福祉部(湯浅保健所)  
職種:保健師 採用:令和4年度

湯浅保健所の保健師として、新型コロナウイルスに感染された方への聞き取り調査や感染予防の啓発活動、医療機関をはじめ関係機関との連絡調整など感染症対策を担当しています。また、結核を発症された方が治療を継続していくための支援、エイズ等各種感染症の検査や相談対応も行っています。

感染症に関する情報を日々収集し、県民の皆さんが必要とする情報を正確に提供したいと考えています。また、感染された方それぞれの状況に応じて、ご本人の立場に立った対応ができるよう、まずはお話を傾聴するよう心がけています。結核と診断され帰宅する間もなく入院することになった患者さんを訪問した際には、突然の入院や治療への不安などお話をじっくりとお聞きし、丁寧な説明に努めました。その方が涙を流して喜んでくださった事が深く印象に残っています。

感染による不安を抱える方やご家族に寄り添い、安心と一日も早い健康回復に繋がるよう、一つひとつ丁寧に対応することをこれからも心がけていきます。

元気ある県職員を募集  
採用情報はこさくら



ぜいむしょ し  
**税務署からのお知らせ**

確定申告書は、国税庁HPの「確定申告書等作成コーナー」で作成できます。また、自動計算されるので計算誤りがありません。作成した申告書は[e-Tax(電子申告)]を利用してそのまま送信することもできますので、ぜひご利用ください。

問:税務署 [確定申告書等作成コーナー](#)

しどうしゃ けんさ どうろくてつづ  
**自動車の検査・登録手続きは  
お早めに**

毎年3月は、自動車の検査や登録関係の手続(抹消登録、名義変更など)が最も多く、月末近くになると窓口が混雑します。できるだけ3月中旬までに手続をお願いします。

問:【登録手続】和歌山運輸支局  
☎050-5540-2065  
【自動車税】税務課分室  
☎073-422-2150 FAX073-424-1773

たから はつばい  
**バレンタインジャンボ宝くじ発売**

バレンタインジャンボ・バレンタインジャンボミニが同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。  
発売期間:2月1日~3月3日  
問:財政課  
☎073-441-2160 FAX073-422-8384

せんぼつしやいぞく とくべつちやういきんせいきゆう  
**戦没者遺族の特別弔慰金請求  
がお済みでない方へ**

**支給対象者:**戦没者などの死亡当時の遺族で、令和2年4月1日において恩給や遺族年金などを受けている遺族がいない場合、弔慰金の受給権者・戦没者の子・兄弟姉妹などで順位の優先する遺族1人に支給  
**支給内容:**額面25万円 5年償還の記名国債

申:令和5年3月31日までに在住の市町村  
問:市町村、福祉保健総務課  
☎073-441-2485 FAX073-425-6560

しんりん たちき ぼっさい  
**森林の立木を伐採するときには  
事前の許可等が必要です**

森林法の規定により、事前に伐採届や許可申請が必要です。10,000㎡(太陽光発電は令和5年4月1日から5,000㎡)を超える面積の森林を開発するときは、県知事の許可が必要です。無届や無許可で伐採したときは罰金などの罰則が適用されることがあります。

問:林業振興課  
☎073-441-2990 FAX073-433-1037  
森林整備課、振興局林務課、市町村

**第22回和歌山県市町村対抗  
ジュニア駅伝競走大会  
交通規制のお知らせ**  
2月12日(日)11:00~  
紀三井寺公園スタート

各市町村代表の小・中学生が、和歌山市内(紀三井寺公園~和歌山マリーナシティ~和歌浦~雑賀崎~県庁)の21.1km(10区間)を駆け抜けます。

問:スポーツ課  
当日10:45頃~12:45頃まで、区間ごとの交通規制にご協力をお願いします。



通行禁止 通行規制 通行可能  
車線規制あり

**試験**

けんのうりんだいがっこうのうがくぶ  
**県農林大学校農学部**

時:3月2日(木)  
場:県農林大学校(かつらぎ町)  
定:園芸学科30人・アグリビジネス学科10人  
願書配布:申込先、WEBサイト  
申・問:郵送で2月8~15日までに会場〒649-7112かつらぎ町中飯降422  
☎0736-22-2203  
FAX0736-22-7402



けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん  
**県立産業技術専門学院**

時:3月11日(土)9:30~  
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)  
対:【普通課程】高校卒業(見込)者・離転職者など  
【短期課程】軽度の知的障害のある方  
定:各科数名~十数名程度  
費:普通課程のみ2,200円  
願書配布:申込先、ハローワーク  
申:在籍学校やハローワークを通じて3月1日までに各学院  
問:和歌山産業技術専門学院  
☎073-477-1253  
FAX073-477-1254  
田辺産業技術専門学院  
☎0739-22-2259  
FAX0739-22-3123



けんりつわかやまこうぎょうこうとうがっこう  
**県立和歌山工業高等学校  
定時制専科生**

時:【予備面談】~3月13日(月)  
【入学検査】3月27日(月)  
場:県立和歌山工業高等学校(和歌山市)  
受検資格:高等学校以上の学校を卒業または令和5年3月末日までに卒業見込みの方  
問:県立和歌山工業高等学校  
☎073-444-2472 FAX073-444-2487  
※入学検査前に予備面談を受けること。詳しくは問合先

ごとうさぎょうせつめいかい  
**合同企業説明会**

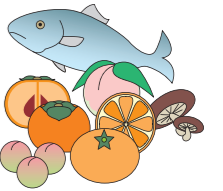
①再就職・転職のための合同企業説明会  
時・場:①2月12日(日) 紀南文化会館(田辺市)②2月19日(日) 産業文化会館アザレア(橋本市)  
③2月22日(水) ビッグ愛(和歌山市)いずれも13:00~16:00  
申・問:Eメール、インターネットで住所、氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレスを各回前日までに(株)JTB和歌山支店  
☎073-432-1437 FAX073-432-2775  
✉syukatsu-cycle@jtb.com  
(はたらコーデわかやま)  
※一時保育、手話通訳、要約筆記は要予約  
②わかやま就職フェアin大阪  
時:3月4日(土)13:00~16:00  
場:大阪産業創造館(大阪市)  
対:次の(1)~(3)のいずれかに該当する和歌山へのU・Iターン就職希望者(1)令和5・6年卒業予定の学生(高校生以下は除く)(2)既卒3年以内の方(3)35歳未満の方  
③WEB合同企業説明会  
時:3月9日(木)・10日(金)9:55~16:30  
場:自宅などからオンライン  
対:令和6年以降卒業予定の学生(高校生以下は除く)  
申:Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号などを3月7日までに問合先  
②③共通  
問:(株)キャリア・ブレスユー  
☎073-421-8002③073-425-3331  
FAX②073-421-8651③073-425-3600  
✉info@c-blessyou.com  
UIわかやま就職ガイド

かいし しょくぎょうくねん  
**3・4月開始の職業訓練**

就職に有利な専門知識や技能を習得  
機械CAD、電気設備、住環境、介護、医療事務、パソコン技術、デジタル系に関する科目を実施  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
詳しくはWEBサイトを要確認  
(和歌山労働局 職業訓練)

けんしけんじょうせいかはつびょうかい  
**県試験場成果発表会**

①水産試験場  
時:2月13日(月)13:30~15:30  
場:水産試験場(串本町)  
②農業試験場・暖地園芸センター  
時:2月15日(水)13:00~15:15  
場:暖地園芸センター(御坊市)  
③林業試験場  
時:2月15日(水)13:30~16:00  
場:上富田文化会館(上富田町)  
④かき・もも研究所  
時:2月16日(木)13:30~16:30  
場:那賀振興局(岩出市)  
⑤うめ研究所  
時:2月22日(水)13:30~16:00  
場:ホテル&リゾート和歌山みなべ(みなべ町)  
①~⑤共通  
問:研究推進室  
☎073-441-2997 FAX073-433-3024  
※申込など詳しくはWEBサイトを要確認  
※①~⑤、果樹試験場の研究成果は動画でも配信(2月27日~3月27日)



なんきしらはまこうこう そうびん し  
**南紀白浜空港 増便のお知らせ**

南紀白浜と東京(羽田)間の航空便が、2月の1カ月間は、現在の3往復6便から4往復8便に増便されます。増便分は料金が安く設定されておりますので、この機会にぜひご利用ください!  
問:港湾空港振興課  
☎073-441-3154  
FAX073-433-4839



便名	羽田 発	南紀白浜 着	便名	南紀白浜 発	羽田 着
*運航日 2/2~22 => 2/24~28			臨時便 JAL 3208	8:20	9:20
JAL 213	7:45	9:05	JAL 212	9:45	10:45
JAL 215	11:40	12:55	JAL 214	13:35	14:40
JAL 219	16:30	17:45	JAL 218	18:25	19:30
臨時便 JAL 3207	17:30	18:45	*運航日 ← 2/1~21 2/23~27		



# 相談

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前予約が必要で先着順です。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

## 心の悩み相談

県精神保健福祉センター  
FAX073-435-5193  
●こころの電話  
常設相談 ☎073-435-5192  
日時/平日9:30～12:00、13:00～16:00  
●自殺防止相談「はあとライン」  
常設相談 ☎0570-064-556  
日時/毎日24時間  
●ひきこもり相談「いっぽライン」  
常設相談 ☎073-424-1713  
日時/平日9:00～17:45

## 警察相談

常設相談 日時/毎日24時間  
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

## 福祉の苦情相談

常設相談 場所/県福祉サービス運営適正化委員会(ビッグ愛7階 県社会福祉協議会内)

## 外国人相談

常設相談 日時/※要予約  
【日本語】【英語】  
月～日曜(水曜除く)10:00～17:00  
【フィリピン語】【中国語】  
月・木・土曜10:00～16:00  
【ベトナム語】木・日曜10:00～16:00  
場所/県国際交流センター(ビッグ愛8階)

## 児童相談所全国共通ダイヤル

虐待対応 ☎189(無料)  
相談専用 ☎0120-189-783(無料)  
常設相談 日時/毎日24時間

## 県民相談

常設相談 場所/県民相談室、  
県交通事故相談所  
相談 日時/要問合せ  
場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903  
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611  
弁護士による相談 日時/要問合せ  
場所/県民相談室、県交通事故相談所、振興局、海南保健所、串本町文化センター

## 人権全般・同和問題相談

常設相談 場所/県人権啓発センター  
(ビッグ愛2階)  
☎073-421-7830 FAX073-435-5421  
※人権局 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540、振興局でも実施しています。  
弁護士による相談 日時/要問合せ  
場所/県人権啓発センター  
※振興局からのオンライン相談も可  
☎073-435-5420 FAX073-435-5421

## 医療安全相談

常設相談 場所/医務課  
日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00  
※県内各保健所でも実施しています。  
弁護士による相談 日時/要問合せ  
場所/医務課

## 消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター  
☎073-433-1551 (ビッグ愛8階)  
※土日は電話のみ10:00～16:00  
場所/県消費生活センター紀南支所  
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

## 女性・男性相談

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”  
(ビッグ愛9階)  
常設相談 日時/火～日曜(祝日除く)  
専門相談 日時/要問合せ  
カウンセリング・法律相談(女性のみ)、  
男性相談、LGBTQ相談

## 性暴力被害相談

常設相談 日時/毎日24時間  
※22:00～翌9:00、年末年始はコールセンター対応  
場所/わかやまmine(マイン)  
☎073-444-0099

## 若者総合相談

常設相談 日時/平日10:00～17:00  
場所/若者サポートステーション With You(和歌山・橋本・田辺)

## 若者等就職相談

常設相談 日時/月～日曜(火曜・祝日除く)9:30～18:00  
場所/ジョブカフェわかやま

## 労働相談

常設相談 ☎073-436-0735  
日時/火～金曜16:00～20:00  
土・日曜10:00～16:00  
※面接相談は要予約

場所/労働情報センター  
労働委員会委員による月例相談  
☎073-441-3781 FAX073-423-3012  
日時/毎月第1・3水曜13:00～15:00  
場所/県労働委員会室



青字施設

は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

赤字施設

は入場無料

展は展示

イはイベント

## 施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:2月5日(日)、3月5日(日)  
県立自然博物館:2月22日(水)、3月29日(水)  
紀伊風土記の丘:2月1日(水)、3月1日(水)

## 県立近代美術館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「とびたつとき 池田満寿夫とデモクラートの作家」  
2月4日(土)～4月9日(日)

展 コレクション展 2023-春 特集「新収蔵 奈良原一高の写真」  
2月11日(祝)～5月7日(日)

## 県立博物館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「戦いの記憶」  
合戦図屏風などから、中世の戦いを後の時代の人たちがどのように捉えていたのかを紹介  
～3月5日(日)



## 紀伊風土記の丘

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ フトシ先生と観る風土記の植物  
3月4日(土)13:30～15:30  
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 2月17日13:00～  
イ 館長講座「旅と博物館」3月18日(土)13:30～15:00  
対・定・申:小学生以上 30人 先着順 3月3日13:00～

## 県立図書館

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居)  
①2月11日、18日、25日14:00～②3月4日11:00～  
いずれも土曜  
対・定:乳幼児とその保護者 ①各日10人②5組 先着順  
申:②のみ2月15日～  
イ 南葵音楽文庫アカデミー 春  
3月4日(土)、5日(日)13:30～15:30  
定・申:各60人 先着順 2月2日～

## 県立紀南図書館

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居)  
①2月19日、②3月5日いずれも日曜10:30～、11:10～  
各20分  
対・定:小学校低学年以下 15人 先着順  
申:①2月5日～②2月19日～

## 県立自然博物館

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 恐竜をさがせ!!  
3月5日(日)10:00～13:00  
場:山本地区(広川町)  
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)  
定・申:30人 抽選 2月19日まで  
イ 光で魚を集めよう  
3月18日(土)18:00～20:00  
場:白浜町  
対:小学5年生以上(小学生は保護者同伴)  
定・申:10人 抽選 3月4日まで

## 片男波公園万葉館・健康館

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ あさもよし きのくに歴史講座  
2月23日(祝)14:00～15:30  
対・定・申:18歳以上 15人 先着順 事前申込

## 植物公園緑花センター

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

2月の花ごよみ 梅、ツバキ、クリスマスローズ、洋ラン、シクラメン  
展 早春の洋ラン展 2月10日(金)～12日(日)  
イ 洋ランの育て方教室 2月12日(日)9:30～12:00  
定・費・申:20人 先着順 300円 事前申込  
イ やってみよう!のり先生と水彩画  
2月26日(日)13:30～16:00  
定・費・申:10人 先着順 1,000円 事前申込

## 動物愛護センター

10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会・譲渡会  
①2月2日(木)・12日(日)・26日(日)、3月12日(日)・17日(金)・26日(日)11:00～  
②2月15日(水)11:00～③2月22日(水)11:00～  
場:①動物愛護センター②湯浅保健所  
③新宮保健所申本支所  
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)  
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。  
※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

イ 「高齢動物(犬・猫)のケア」に関する特別セミナー  
3月5日(日)13:30～14:30  
定・申:36人 先着順 3月5日まで

## 南紀熊野ジオパークセンター

9:00～17:00

展 2022南紀熊野ジオパークフォトコンテスト 入選作品展  
2月21日(火)～3月5日(日)

広告





“学問”に通じる学門駅は受験生にご利益がありそうですワン!

入場券が入った学業成就のお守りは紀伊御坊駅で購入できるワン!

**紀州鉄道**

全長2.7km片道8分の距離をトコトコ走る姿がかわいいと鉄道ファンからも人気です。

**寺内町**

本願寺日高別院を中心に形成された寺内町は、時代の移り変わりが色濃く残る町並みが人気で、国の登録有形文化財に指定されている「旧中川邸」も拝観できます。



旧中川邸



**スターチス** 日本一の生産量を誇るスターチスは、ドライフラワーも大人気。



**宮子あじ** 脂が乗り色艶ともに優れた丸アジを厳選し、新鮮なまま干物として加工した貴重な逸品。

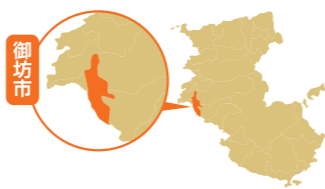
お問い合わせは  
**御坊市 産業建設部 商工振興課**  
☎0738-23-5531



和歌山県PRキャラクター  
きいちちゃんの  
**わかやまさんぽ**

県内市町村の魅力を「きいちちゃん」が紹介!

今回は御坊市



御坊市

**歴史とロマンが息づく街**

御坊市は、日本一短いといわれるローカル私鉄・紀州鉄道や、江戸・昭和のさまざまな時代の面影を残す建物が魅力の寺内町など、散策が楽しくなる見所がたくさん。他にも温暖な気候を活かした花き・野菜栽培などが盛んで、みかんやイチゴ、メロンなどの、四季折々のフルーツ狩りが楽しめる観光農園も人気です。



**本願寺日高別院**

御坊市の指定有形文化財に指定されている本堂は、浄土真宗寺院として紀南地方最大の規模を誇ります。

**野口オートキャンプ場**

日高川の河川敷にある全面芝生の広大なキャンプ場は、ロケーションも良く、整備が行き届いた施設として各地からキャンプに訪れる人が増えています。



しんがた かんせんしょう かんれんじょうほう  
**新型コロナウイルス感染症関連情報**

※令和5年1月10日時点の情報に基づき作成しています。

**オミクロン株対応ワクチンの接種**

2回目接種を完了した12歳以上の方を対象に接種を実施しています。ワクチンの感染・重症化防止効果は時間経過とともに低下しますので、接種をご検討ください。

**接種後も感染予防対策を**

ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありませんので、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、換気、マスクの着用、消毒の励行など、基本的な感染予防対策の徹底を引き続きお願いします。

**新型コロナウイルス感染症と診断を受けた方へ**

65歳以上の方、入院を要する方、妊婦の方、重症化リスクがあり、新型コロナウイルス感染症治療薬の投与または新たに酸素投与が必要と医師が判断する方を除き、保健所からの電話連絡はありませんので、ご自身で「陽性者登録センター」に登録してください。(和歌山県 陽性者登録センター)

**【登録による支援内容】**

- 希望者へのパルスオキシメーター貸出・自宅療養支援物資の配布
  - 症状悪化時に受診可能な医療機関を案内
  - My HER-SYS(マイハーシス)を活用した健康観察
  - 宿泊療養 ※県が必要と判断した方のみ
- 病状が急変して危険な状態のときは保健所に相談または救急車を呼びましょう。

**問い合わせ**

- 陽性者登録のこと 和歌山県陽性者登録センター ☎050-2018-3138 9:00~17:00
- My HER-SYSの操作や療養証明書のこと 和歌山県 My HER-SYS コールセンター ☎0120-238-275 FAX050-3802-9424 9:30~20:30
- 新型コロナウイルス感染症全般のこと 和歌山県コールセンター ☎073-441-2170 FAX073-431-1800 24時間対応

人権連載  
**こころの  
気づき**

わかもの  
**若者たちが輝く  
和歌山へ**

青少年・男女共同参画課  
☎073-441-2555  
FAX073-441-2501

ここ数年、コロナ禍で日本の社会は大きな影響を受けました。人との関係が希薄になり、孤独を感じる若者も増えています。また、一人で悩みを抱えてしまう若者も少なくありません。

このような若者たちに対し、周りにいる私たち大人はどう接すればいいのでしょうか。まずは、若者たちの声に耳を傾け、悩みや苦しみに寄り添うことが大切なのではないでしょうか。理解してくれる人がいることで安心が生まれ、安心が自信となり、自信が社会参加へとつながるでしょう。

県では、「若者サポートステーションWith You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるように支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

わかものそごうそうだん  
**若者総合相談**  
げつ 月~金曜 10~17時  
しゅくじつ 日・年末・年始等を除く  
(わかやま) ☎073-428-0874  
(きのかわ) ☎0736-32-0874  
(なん 紀) ☎0739-24-0874

広告



## 広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

**テレビ** **テレビ和歌山 WTV**

- きのくに21** 日曜 9:30・[再]18:00  
2月 5日 県美術展覧会・ジュニア美術展覧会  
ワーケーション実践企業  
2月12日 南紀白浜空港の利用促進  
わかやまジビエ出前授業  
2月19日 紀州徳川家シンポジウム  
2月26日 ギャンブル等依存症と向き合う

**県民チャンネル** 月・火・木・金・土曜 21:55  
**マンスリー県政 ニュースワイド** 毎月最終金曜 19:30

**ラジオ** **和歌山放送 WBS**

**県庁だより** 毎日 11:40・[再]月~金18:00  
**ラジオでお届け! 県政最前線** 火曜 15:40

和歌山県インターネット放送局

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

## プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

### 紀州ぷりん(プレーン)

厳選した和歌山県産の卵と牛乳を使用した濃厚プリン。上層は少し硬めで、段々と柔らかくなるので、2度楽しんでいただけます。老若男女問わず、幅広い世代の方に好まれています。

株式会社三八波 ☎073-488-3323



### 抽選で10名様に「紀州ぷりん(プレーン)」をプレゼント!

2月20日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

## 知事メッセージ



## 県民の皆さんの笑顔のために

県庁の仕事は「県民を幸せにすること」だと思います。幸せと言っても、ひとそれぞれに何が幸せかは違います。しかし、人は幸せな時には笑顔になるでしょうから、県民の笑顔をつくるのが私たちの目的です。

和歌山は課題先進県のトップランナーです。人口減少、高齢化、産業の空洞化、経済成長力の鈍化など日本全体が抱える課題の宝庫です。だからこそ、「実験の精神」で仕事をしていきます。教科書も参考書もありません。新しいやり方を試して、トライ&エラーで挑戦していくしかありません。

私が以前、働いていたトヨタ自動車では、毎日、改善運動が行われ、車の作り方や販売方法を変えていきます。ただし、よく失敗します。改善はそんなに簡単なものではありませんから。それでも、失敗した時に、上司は部下をしかりません。「ナイストライ! また、やり直そう。」で済ませます。県庁の中では、「前例がありません。」という言葉は禁句にしました。私たちの仕事は前例を作ることです。

私は、県庁では多様な人材、多様な働き方を求めて、年齢や性別にとらわれない自由な職場をつくっていきます。職員の皆さんには上司の顔をうかがうのではなく、県民の皆さんの方に顔を向けてくれるようお願いしました。意見が違えば、知事の私に「これは違うと思う!」と堂々と伝えてもらい、笑顔で協議していきます。

県民の皆さんの笑顔のために、これから県庁の職員と一緒に仲良く働いていきますので、どうかよろしくお願ひします!

和歌山県知事 岸本周平

